

改修・教育訓練を終え、マレーシアに向けて出港

～解役巡視船の新たな船出～

海難防止や海洋汚染防止に関する国際協力は当協会の事業の一つの柱であるが、その一環として、各国の体制調査や人材育成に係る事業等を行っているところである。諸外国の中で、マレーシア国に対しては、過去に、日本財団の練習船供与事業等の支援を行った経験もある。

今般、マレーシア政府の要請を受けて、平成 29 年 1 月に解役となる海上保安庁の巡視船「えりも」および「おき」が、ODA 事業として、マレーシア海上法令執行庁 (MMEA) に供与されることとなり、当協会もこれまでの実績が評価され、同事業に参画することとなった。

本事業は、解役された巡視船が外国海上保安機関に供与される初めてのプロジェクトとなることから、様々な課題について手探りのスタートとなった。MMEA 職員にとってもこれまでに経験のないタイプの船舶の運航となることから、MMEA 職員に対する巡視船運航に関する教育訓練も重要課題であった。このため、当協会職員は無論、よりの確に技術移転できるよう供与される巡視船に乗組み経験のある海上保安庁OB職員の方々にもご協力を頂き、各船が造船所で所要の改修を行っている期間を利用して、MMEA 職員に巡視船運航のノウハウの移転に努めた。

教育訓練は、マレーシアの準公用語である英語で実施したが、設備や機器の詳細説明、操作訓練をするにあたっては、誤解がないよう MMEA 職員と十分意思疎通を図りながら、一つひとつ確実に訓練を行うとともに、MMEA 職員間でも相互にマレー語で理解を深めてもらえるよう時間に配慮した訓練を実施した。



座学訓練中の MMEA 職員



搭載艇の機関操作説明



操船訓練を見守る黒原雅中央国際室長（右）

また、訓練期間は2週間強と長期にわたることから、安心して食事ができるようハラル食材を提供するとともに、旧「おき」の乗組員訓練期間の後半はラマダンにあたることなども考慮し、MME A職員の体調管理にも注意を払いながら教育訓練を実施した。マレーシア側・日本側双方の熱意ある取組みのもとMME A職員の運航技能レベルも格段に向上し、旧「えりも」は3月4日に、旧「おき」は5月31日に造船所から出港し、運航訓練を行いつつ回航、両船とも無事にマレーシアに到着した。

なお、旧「えりも」は「KM PEKAN (ペカン)」、旧「おき」は「KM ARAU (アラウ)」と命名され、マレーシアで海上保安業務に就役、活躍している。



改修・訓練を終え握手する池寄哲朗企画国際部長(右)とSAIFUL LIZAN BIN IBRAHIM船長



KM PEKAN (旧えりも)



KM ARAU (旧おき)

海外情報

パラオ共和国へ3隻目の小型パトロール艇を供与

～ミクロネシア3国の海上保安能力強化支援プロジェクト～

2017年4月25日、パラオ共和国のパラオ国際サンゴ礁センター（パラオ水族館）に隣接する岸壁で3隻目となる小型パトロール艇「EUATEL（エウアテル）」の引渡し式が行われ、パラオ共和国からはRaynold B. Oilouch 副大統領をはじめ、コロール酋長（IBEDUL：アイバドル）Yutaka Gibbons 氏、マルキョク酋長（REKLAI：レクライ）Raphael Ngirmang 氏、USCG、豪海軍、同国政府関係者、山田俊之在パラオ共和国日本大使などが、日本からは日本財団ソーシャルイノベーション本部・海洋チーム・プログラムマネージャーの有川孝氏、海上保安庁の倉本明国際協力推進官、日本海難防止協会の久保安広専務理事、ニッポンマリタイムセンターの浅井俊隆所長などが出席した。

式典では、Raynold B. Oilouch 副大統領から3隻目の小型パトロール艇の供与に当たり、日本財団に対し感謝の言葉が述べられ、さらなる海上保安能力の強化につながることを大いに期待していること、および長年に渡る日本財団との強固な関係にも言及し、「パラオは国も小さく資源も限られている中、排他的経済水域を効率的に監視するという目標を持っているが、その目的を遂行するには一隻の船、限られた人員では難しい。しかし日本財団の惜しみない協力により、この目標に向かって大きな前進をすることができた。EUATELの供与は日本財団、笹川平和財団、海上保安庁そしてパラオの現在の関係において重要な道標であり、現在パラオが直面している海洋問題に対し非常に重要な役割を果たすであろう」とのコメントが述べられた。

また、2017年内に完成予定の40メートル級の巡視船・庁舎・係留施設の供与および乗組員研修にも触れ、パラオの海上保安に対して極めて重要な貢献であることを強調。日本財団および笹川平和財団の貢献にあらためて謝辞が述べられた。

これに対し、日本側を代表し当協会の久保安広専務理事は「EUATEL（守護）がその名の通り、これまで供与した2隻の小型パトロール艇とともに海上安全の確保に貢献できることを心から願う。本プロジェクトへの継続的なサポートおよびEUATELの活躍に期待している」とコメントした。



「EUATEL」引渡し式のオープニング（日本とパラオの国旗入場）



パラオ側を代表して Reynold B. Oilouch 副大統領（写真左）が、日本側を代表して当協会の大久保専務理事（写真右）がそれぞれ祝辞を述べた



セレモニーの開会前に、2隻目のパトロール艇「BUL」を遠反船に見立てて、今回供与された「EUATEL」による取り締まりのデモンストレーションが行われた



パラオと日本の代表者によるテープカット



「EUATEL」をバックに記念撮影

これまでにパラオに供与された小型パトロール艇

①KABEKEL M TAL (カベケルマタール) : 2012年10月供与

船質：FRP（強化プラスチック）
全長：14.98メートル
全幅：3.48メートル
全深：1.95メートル
総トン数：7.9トン
燃油タンク：1300ℓ
エンジン：ディーゼル（478kw）
最大速力：30.40ノット



②BUL (ブル) : 2014年7月供与

船質：FRP（強化プラスチック）
全長：14.98メートル
全幅：3.48メートル
全深：1.95メートル
総トン数：7.9トン
燃油タンク：1300ℓ
エンジン：ディーゼル（478kw）
最大速力：29.30ノット
※バウスラスター装備



③EUATEL (エウアテル) : 2017年4月供与

船質：FRP（強化プラスチック）
全長：15.07m
全幅：3.57m
全深：1.99m
総トン数：7.9トン
燃油タンク：1300ℓ
エンジン：ディーゼル（478kw）
最大速力：28.75ノット
※バウスラスター装備



パラオへ供与の新庁舎と係留施設建設中

「海と安全 (No. 572)」で紹介しました、パラオへ供与する新庁舎と係留施設の建設工事も順調に進んでおり、2017 年中に完成の予定。

また、パラオ郊外の道路にも施設の完成予想図が描かれた案内板が掲げられており、施設の完成に対する期待の高さがうかがえる。



TOP STORIES

'Euatel' patrol boat handover today

BY: L.N. REKLAI

April 25, 2017 (Koror, Palau)
The handover ceremony of new patrol boat "Euatel" by the Nippon Foundation to the Republic of Palau will take place today at the Palau International Coral Reef Center.

This is third in the series of patrol boats of this size donated by The Nippon Foundation to Palau. Kabekl M'tal was donated in 2012 and Bul was donated in 2014. This third boat, Euatel has a newly installed rubber fender that will allow it to absorb impact between boats when pursuing illegal fishing vessels.

Training for the patrol boat is expected to go smoothly due to Division of Marine Law Enforcement (DMLE) having had these types of boats since 2012.

In 2015, Republic of Palau and Nippon Foundation exchanged memorandum of un-

derstanding (MOU) in which they agreed to work together on areas of Coast Guard Capability Enhancement, Protection of the Environment and Eco-conscious Tourism.

Last year, thru a trilateral meeting, The Nippon Foundation, the Sasakawa Peace Foundation and the government of the Republic of Palau strengthened and added new provisions to the MOU to include a new 40 meter-type Patrol vessel, assistance for crew employment and training, a new Administration Building and a smaller patrol boat "Euatel". The financial value of this package is about \$70 million dollars.

"Euatel" will help reinforce the coast guard capability of Palau. Construction of the new berth for the new patrol boat and the new administration building commenced January of this year.



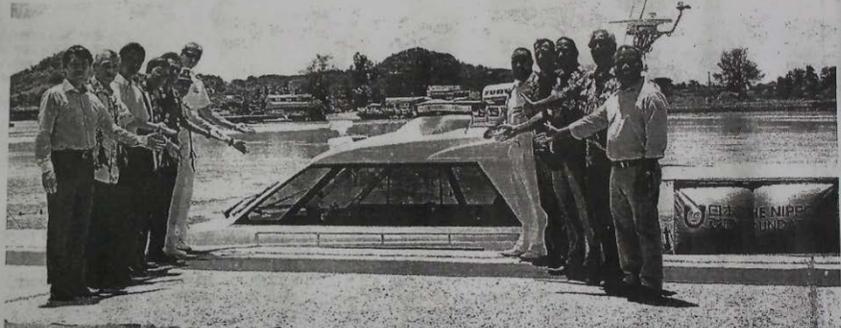
“EUATEL” handed over by Nippon Foundation

Japan and Palau officials with Vice President and Minister of Justice Reynold Ollouch (center) cutting the ribbons during hand-over ceremony of “EUATEL” at M-Dock on Tuesday. See story in page 4. (Photo by Steve Galos)

Small Patrol Boat “EUATEL” handed over by Nippon Foundation for enhancing of Coast Guard capabilities

On April 25, 2017 The Nippon Foundation along with collaborative effort by The Japan Association of Marine Safety (JAMS), and Sasakawa Peace Foundation (SPF) officially handed over “EUATEL”, a third of its series of Coastal Patrol Boats to the Division of Marine Law Enforcement from the Ministry of Justice (MOJ).

The Ministry extends its deep appreciation to the Nippon Foundation and its affiliates for their enormous support and collaboration over the years extending back to 2008. Since then, the Nippon Foundation have provided trainings, equipments, materials, infrastructure, and major assets that are utilized today and will continue to be utilized in the future in the area of enforcement, monitoring, surveillance, and security of our



territorial waters. The handover ceremony was held at Palau International Coral Reef Center (PIC-RC) and was witnessed by Palau, Australia, and Japan

See Small on page 10

Hawaiian Eye Medical Mission in Palau

The Ministry of Health (MOH) would like to inform the public that the Hawaiian Eye Medical Mission will be holding its clinic at the Outpatient Department (OPD) of the Belau National Hospital from Tuesday, May 23, 2017 to Fri-

day, June 02, 2017. The clinic will not be open on Thursday, June 01, 2017 in observance of President's Day. The medical mission will focus mainly on patients with eye cataracts. However, the doctors can also consult patients with

other eye problems.

Patients must be PRE-SCREENED before the beginning of the clinic. For pre-screening appointments, please contact the Outpatient Department at (tel): 488-2555.



International
P.O. Box 1553 Palau Shipping Compound
Malakal Koror Palau 96940
Tel. No. 488-1094

JOB VACANCY

GRAPHIC ARTIST